環境にやさしいお買い物でエコライフスタイル

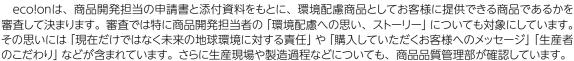
毎日の生活を省エネ・省資源やごみを出さないでリサイクルなど3Rといったエコライフスタイルにすれば、持続可能な社会構築に貢献できま す。そしてお買い物には「環境にやさしい」視点で商品を選ぶ、ということもエコライフスタイルです。

ユニーでは原料や製造過程、容器包装・使用時の省エネ・節水、使用後の再資源化など、「環境にやさしい」商品を開発し販売することで、 地球温暖化防止をはじめ、地球環境保全に貢献することができ、また商品をお客様に選んでいただけるように努めています。



環境に配慮したオリジナル商品「eco!on」(エコオン)

ユニーはPB(プライベートブランド)・SB(ストアブランド)商品を開発するうえで、特に環境に配慮した商品をサブブ ランドecolon (エコオン) として、パッケージやタグにこのロゴをつけて販売しています。





eco!onの考え方

環境配慮商品とは、原料・製造・容器包装・販売・使用時・使用 後といった生産者から販売者、購入者、再生利用事業者などの「バ リューチェーン」で環境負荷を低減させた商品ともいえます。

ユニーの環境配慮商品ecolonは、こうした環境負荷の少ない安全・ 安心な商品として開発・販売しています。商品を購入していただくこと で、お客様の健康で快適なエコライフを支援し持続可能な社会構築を、 生産者やお客様と一緒に推進していくことを目的にしています。

- 1 お客様と一緒に育てていく環境配慮型商品です
- ユニーが定める品質基準を満たしています
- ユニーが定める環境に配慮した生産条件を満たしています
- 「eco!on開発プロジェクト」で審査し、第三者審査委員会 で評価されます

eco!on開発プロジェクト

2014年度において、ユニーでは環境配慮商品「eco!on」の開発コンセプトおよび認定プロセスの見直しを行いました。特に、お客様に受け 入れていただきやすく購入頻度の高い商品や、特別な選択ではなく何気なく使っていただける商品の開発を図ることにしました。「ecolon」は、 人にも地球にもやさしいユニーのPB商品の中で、特に開発コンセプトが「環境」に特化した商品となっています。

ecolonの商品開発コンセプト

- ●何度も使える (リユース) マグボトル・マイバッグ
- ●修理して長く使える
- ●リサイクル素材でできている
- ●容器包装が少ない
- ●省エネ (LED電球、省エネ家電、クールビズ衣料)
- ●FSC (森林保全商品)
- ●バイオマス資源(植物を原料にした燃料や プラスチックはカーボンニュートラル)
- ●節水商品(水はエネルギーを使って供給されている)





eco!on認定候補商品のプレゼン



毎月開かれるecolon開発プロジェクト

eco!on商品に認定されるまで

環境配慮商品 (ecolon候補商品) を開発した商品開発担当者は、認定を受けるために、開発ストーリー・商品やメーカーに関する情報など を申請書に添え、「eco!on開発プロジェクト」 に提出します。 ここで社内基準やマーケット適応性などを検討し認定します。 また、 それらの過程 と商品について、第三者審査委員会から評価を受けます。

eco!on商品に認定されるプロセス

セールスポイント

あなたの商品には、お客様にお 勧めしたい環境面でのセールス ポイントがあるか。

製造事業者

●商品の最終製造工程の企業は、第三者認証による環境 マネジメントシステム (ISO14001、エコステージ、エ コアクション21、KESなど) を取得、もしくは環境方針 を掲げ、その情報を公開しているか。

商品のトレーサビリティは確保されているか。

「環境にやさしい」機能を 持っているか。(マイバッ グ、雨水利用タンクなど)

再生資源を原料にしてい たり 廃棄時に環境汚染 を防止するなどの工夫が あるか。

- 過剰包装ではないか。
- ●再生資源やバイオマスプラスチックなどを使用しているか。

- ■申請者および商品情報…申請者、商品名、販売期間、売価、販売数量など
- ■消費者ヘアピールしたいエコ・セールスポイント…商品のライフサイクル (製造・生産→流通・販売→消費・使用→廃棄) に応じた環境配慮への取り組み
- ■商品の最終製造工場の第三者認証の取得状況…
 - ・商品の最終製造工場の環境マネジメントシステム、第三者認証の取得状況 ・情報開示状況 (環境レポート、ホームページなどでの環境への取り組み情報の開示状況)

eco!on開発プロジェクトに提出



審査を受け、認定



第三者審査委員会で評価を受ける